

《企業紹介》

同社はベトナムの中堅証券会社である。2007年にベトナム最大の情報通信企業であるFPT情報通信のグループ会社として発足した。その後FPT情報通信は同社の株式を売却し、2022年12月時点の保有比率は筆頭株主である日本のSBIグループ企業(SBI Financial Services)の15%に続いて第2位となる12%に後退している。

同社はFPTブランドの利用を継続し、FPT情報通信の技術力に裏打ちされた利便性の高い取引インフラを顧客に提供し、競合他社との差別化を図っている。トレーディングを中心とした収入のウェートが低く、証券仲介、証拠金貸付、運用アドバイスを中心に業績の伸長を図っているとみられる。

《2025年12月期業績》

2025年12月期の営業収入は前期比5.1%増の1.2兆VND(ベトナムドン)だった。証券仲介業務関連収入が同7.5%増の9,692億VNDに増加し、資産関連収入の減少をカバーした。一方、営業費用は同52.9%増の6,201億VNDと大きく増加した。これは顧客への貸付金に対する引当金や減損費用が同105.9%増の3,685億VNDに急増したためだ。この結果、純営業収入は同21.1%減の5,857億VNDとなった。

営業利益は同23.0%減の5,094億VND、税前利益は同23.0%減の5,107億VND、純利益は同30.1%減の3,968億VNDとなった。2025年のホーチミン株式市場の業務シェアがベスト10圏外になるなど、株式市場の活況を業績に取り込めていない状況だった模様だが、厳しい競争から距離を置き、顧客基盤の強化を優先して進めていたとみることも可能だろう。

図表1 年間業績の推移(単位 十億VND)

	2021年 12月期	2022年 12月期	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年12月期	
					前期比 (%)	
営業収入	1,383.5	850.2	944.2	1,147.7	1,205.8	5.1
営業費用	348.5	335.3	329.0	405.6	620.1	52.9
純営業収入	1,034.9	514.9	615.2	742.2	585.7	-21.1
一般管理費	60.3	76.7	83.6	89.8	85.6	-4.8
営業利益	978.8	439.6	540.7	661.2	509.4	-23.0
税前利益	981.4	441.5	541.9	663.2	510.7	-23.0
税引後利益(親会社株主帰属分)	846.0	318.2	444.9	567.4	396.8	-30.1

出所 会社資料をもとに当社作成

《2025年10-12月期業績》

2025年10-12月期の営業収入は前年同期比16.2%増の3,702億VNDだった。資産関連収入が同12.7%減の848億VNDとなったが、証券仲介業務関連収入が同28.7%増の2,850億VNDに拡大した。株式市場の活況を背景に顧客向け貸付金からの収入が同31.1%増の2,127億VND、委託手数料収入が同16.8%増の478億VNDとなっている。一方、営業費用は同60.1%増の1,838億VNDとなり、営業収入の増加ペースを上回って増加した。顧客への貸付金に対する引当金や減損費用が同103.5%増の1,130億VNDに急増したことが響いた。この結果、純営業収入は同8.6%減の1,864億VNDだった。一般管理費の減少や金融収支の黒字増加により、税前利益は同8.2%減の1,643億VNDとなったが、法人税が同85.4%増の362億となったため、純利益は同19.7%減の1,281億VNDとなった。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20260122

本資料は情報提供目的としたものであり、投資勧説を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

FPT証券(FTS)



図表2 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期		2025年7-9月期		2025年10-12月期	
	前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)	
営業収入	318.7	75.5	312.1	4.3	239.1	-21.7	284.4	26.6	370.2	16.2
資産関連収入	97.1	-	88.1	3.1	9.3	-	5.8	-	84.8	-12.7
証券仲介業務関連収入	221.5	13.0	223.9	4.8	248.4	1.4	290.2	30.8	285.0	28.7
その他	0.0	-67.7	0.1	-12.5	0.0	-33.3	0.1	62.5	0.4	878.6
営業費用	114.8	19.6	122.0	34.1	136.9	39.1	177.4	75.1	183.8	60.1
資産関連収入に対応する費用	0.5	13.4	0.6	156.2	1.1	963.9	1.2	171.8	0.5	-0.5
証券仲介業務関連収入に対応する費用	114.2	19.7	121.3	33.7	135.8	38.1	176.2	74.7	183.3	60.4
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
純営業収入	203.9	138.2	190.1	-8.7	102.2	-50.6	107.0	-13.2	186.4	-8.6
一般管理費	27.6	10.4	18.9	-2.7	20.2	0.0	21.5	-4.8	24.9	-9.7
金融収支(マイナスは収入)	-2.1	-	-1.5	-	-2.4	-	-2.5	-	-2.8	-
営業利益	178.4	180.8	172.7	-9.5	84.4	-55.4	88.0	-14.4	164.3	-7.9
税前利益	179.1	181.5	173.1	-9.5	84.7	-55.3	88.6	-14.2	164.3	-8.2
純利益	159.5	279.5	153.0	-8.2	60.6	-62.2	55.1	-31.7	128.1	-19.7

注1 営業収入の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。資産関連収入は証券の売買益・評価益や保有証券からの利息・配当金、証券仲介業務関連収入は委託手数料や証拠金取引の貸付金利息、引受手数料、コンサルタント手数料が含まれる。

注2 営業費用の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーディングは各種売買損・評価損及び取引コスト、サービスは対応コストや証拠金取引の貸倒費用が含まれるが、支払利息は含まれない。

出所 会社資料をもとに当社作成

《株価の推移》

同社の株価と VN 指数を、2024 年 12 月末の終値を 100 としてそれぞれを指標化したものが図表 3 である。事業環境が好転しているにも関わらず、業績が伸び悩んでいることが嫌気され、2025 年 8 月以降の同社の株価は下落トレンドを辿り、VN 指数に対してアンダーパフォームが続いている。1 月 21 日時点の 2024 年末比変動率は VN 指数の 49% 上昇に対し、同社の株価は同 16% の下落となっている。1 月 21 日終値 32,350VND ベースの時価総額は 11.1 兆 VND で、これは 2025 年 12 月期実績の純利益 3,968 億 VND の 27 倍となっている。

同業他社が相次いで大型の増資に踏み切り、資本力を増強して顧客基盤の拡大を急いでいるが、同社はそのような動きとは一線を画し、堅実な顧客基盤の形成を進めているように見える。このような営業戦略のもとで、高い利益成長を達成することが株価パフォーマンス改善の鍵を握っていると考えられる。2026 年 12 月期の会社計画がどのようなものになり、進捗状況がどのようになるのか、ハードルは多く残っているといえそうだ。

図表3 株価推移



注 権利落ち修正済み

出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260122

本資料は情報提供目的としたものであり、投資勧説を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。